

昭和44年創刊

令和4年(2022年) 4月11日(月) 13859号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

二次地金同合金地金2月 生産・出荷

前年比6か月連続マイナス

日本アルミニウム合金協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会(北山悟会長)はこのほど、2022年2月の二次地金同合金地金等生産実績を発表した。生産、出荷の前年同月比はともにダウンしており、マイナスはともに6か月連続となっている。生産の自家・受託合計は57,873トンで前年同期比は

88.3%、出荷は計58,212トンで同89.5%だった。

ただ、前月比では、生産104.4%、出荷101.0%とともに伸びている。1月発表時の前月(12月)比は生産が89.5%、出荷は92.1%だったが、それぞれ14.9ポイント、8.9ポイントアップしている。アルミニウム二次合金は自動車のエンジン部品などに使われているが、新型コロナオミクロン株の感染拡大や半導体不足の影響から自動車生産の回復遅れが響くなどで低迷してきたが、やや上向き傾向をみせている。

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)

(一社)日本アルミニウム合金協会

アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(1)												
(令和4年2月)												
(単位:トン)												
1. 地区別製品生産												
区分	月初在庫	生産		その他	計	消費	出荷			過欠補正	月末在庫	
		自家生産	受託生産				販売	その他	計			
地区別												
関東	10,038	17,946	1,364	30	19,340		17,873	1,336	19,209		10,169	
中部	6,529	20,735	864	560	22,159	124	20,903	1,376	22,279		6,285	
近畿	4,935	11,307	1,392	60	12,759		11,186	1,377	12,563		5,131	
九州四国中国	2,547	4,123	142	0	4,265		4,059	102	4,161		2,651	
計	24,049	57,873		650	58,523	124	54,021	4,191	58,212	0	24,236	
前年同月比%		88.3							89.5		101.7	

2. 品種別製品生産												
(単位:トン)												
区分	月初在庫	生産		その他	計	消費	出荷			過欠補正	月末在庫	
		自家生産	受託生産				販売	その他	計			
品種別												
二次地金	538	4,629	1,857	87	6,573		4,652	1,939	6,591		520	
合金地金	21,664	46,084	914	56	47,054	124	45,824	921	46,745		21,849	
ビレット	5	309	0	0	309		309	0	309		5	
母合金	1,352	1,089	891	417	2,397		1,103	1,286	2,389		1,360	
ベースメタル	490	2,000	100	90	2,190		2,133	45	2,178		502	
その他	0	0	0	0	0		0	0	0		0	
計	24,049	54,111	3,762	650	58,523	124	54,021	4,191	58,212	0	24,236	

3. 産業部門別出荷										
(単位:トン)										
部門別	鋳物	ダイカスト	板	押出	鉄鋼	合金地金メーカー向け	粉	輸出	その他	計
品名										
アルミニウム二次地金同合金地金同ビレット等	15,665 (96.5)	31,090 (84.3)	4,327 (101.6)	1,251 (83.0)	3,670 (96.0)	2,079 (94.1)	- (-)	20 (83.3)	110 (79.7)	58,212 (89.5)

() 内数字は前年同月比 %


アルミニウム二次地金同合金地金等生産実績(2)

(一社)日本アルミニウム合金協会

4. 原料消費量														
(単位:トン)														
区分	月初在庫	購入		受託		その他	計	消費	出荷			過欠補正	月末在庫	
		国内	輸入	国内	輸入				販売	委託	その他			
														計
原料名														
新地金	8,566	0	4,064	0	987	0	5,051	4,242	51	288	0	339	10	9,046
ベースメタル	11,889	7,530	1,679	26	0	38	9,273	8,521	478	24	0	502	55	12,194
アルミくず	7,043	5,313	76	60	0	0	5,449	5,672	0	0	0	0	-7	6,813
合金板系統	36,435	22,290	129	1,195	0	0	23,614	25,423	1,452	258	0	1,710	-5	32,911
くず鋳物系統	13,242	20,545	546	511	0	0	21,602	21,205	138	191	0	329	-42	13,268
ドロス・灰	876	4,918	0	141	0	95	5,154	4,867	167	130	0	297	0	866
金属珪素	4,251	0	3,211	0	14	36	3,261	2,938	20	2	0	22	-5	4,547
その他	1,453	1,706	69	116	6	36	1,933	2,010	57	28	0	85	0	1,291
計	83,755	62,302	9,774	2,049	1,007	205	75,337	74,878	2,363	921	0	3,284	6	80,936

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



3月のアルミ概況及び4月の見通し (1)

予想レンジ

LME現物後場買い	3,300-3,900ドル	●
スクラップ	+10円~+20円	☀
(前月最終価格より)		
為替	118-125円	円安
(1か月間TTM)		

■国際概況

前半はウクライナとロシアの停戦協議の先行き不透明やロシアへの経済制裁が強化される中、同国からの供給引き締まりが引き続き警戒されたなどのプラス材料もあったが、LMEニッケルの急騰(10万ドル)からの取引停止騒動や中国の深セン市が感染拡大でロックダウン(都市封鎖)を実施したことを嫌気しDOWN。

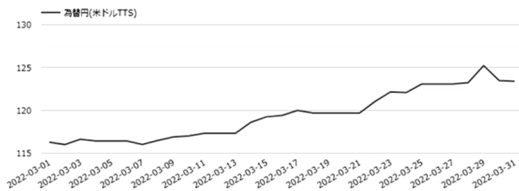
3月13日時点で3,399ドル(セツル)と月初価格から51ドルDOWNの前半締めとなった。

後半はロシアとウクライナの停戦合意期待の高まりと、ロシアによる兵力縮小の発表などのマイナス材料があったがウクライナへの軍事侵攻を受けてロシアに対する経済制裁が科されるいるが、これに伴う供給引き締まりに対する警戒感の強まりなどを好感しUP。

3月末日現在、後半スタート価格から589.5ドルUPの3,508ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)
116.28→123.39 (円)



出典 MIRU

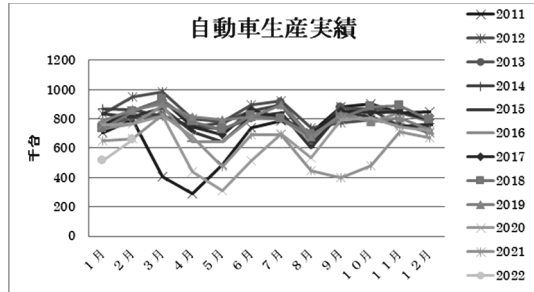
【国内指標】

◆自動車生産台数

生産生産動態統計によると2月の自動車生産台数は前年比-1.6%の65万6,195台。輸出は、前年同月比8.4%減の29万320台。

	12月	1月	2月
生産台数	66万9521台	51万6605台	65万6195台
前年比	-6.8%	-20.9%	-1.6%

自動車生産台数



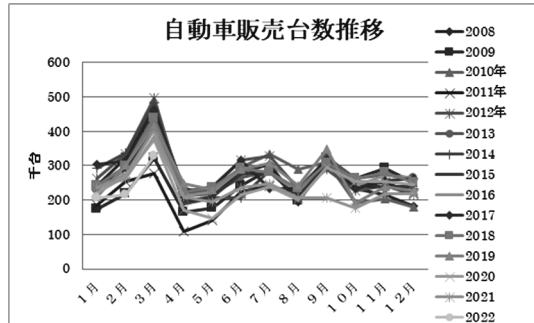
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると3月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-14.8%の32万7,293台。

	1月	2月	3月
販売台数	20万7123台	21万3699台	32万7293台
前年比	-12.5%	-18.6%	-14.8%

自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

【住宅着工戸数】

2月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比6.3%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比6.4%の増加となった。

新設住宅着工戸数は64,614戸。前年同月比6.3%増、12か月連続の増加。

	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	6万8393戸	6万8393戸	6万4614戸
前年比	+4.2%	+4.2%	+6.3%

(次号へ続く)

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

TEL 06-6753-1643 Fax 06-6753-4545

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

ESG投資指数構成銘柄に選定

三菱マテリアル 古河機械金属

三菱マテリアル株式会社(小野直樹社長)と古河機械金属株式会社(中戸川稔社長)はこのほど、ESG投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄にそれぞれ選定されたと発表した。

同指数は、親指数となる「FTSE Japan All Cap Index」1,391銘柄のうち、各セクターにおける、グローバルインデックスプロバイダーFTSE RussellのESG評価上位50%かつESGレーティング2.0以上の日本企業493銘柄(2022年3月29日現在)を選定している。

FTSE Russellによって構成された同指数は、各セクターで相対的に、環境、社会、ガバナンス(ESG)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されている。

また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI経営品質スコア(Transition Pathway Initiative: 企業の温室効果ガス排出量、低炭素移行関連リスクと機会の管理の質を評価するもの)により改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れている。



<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: KINZOKU2204

カーボンN・気候変動 対応推進

タツタ電線

タツタ電線株式会社(宮下博仁社長)はこのほど、カーボンニュートラルの取り組みとともに、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言への賛同表明について発表した。

同社は2040年までのカーボンニュートラル達成を目標に掲げており、国内グループで使用している電力を、22~25年度までの4年間で段階的に再生可能エネルギー由来の電力に、また都市ガスも原則カーボンニュートラルLNGに切り替えることとした。加えてCO2クレジットの活用や省エネ活動も組み合わせ、25年度にはカーボンニュートラル(うち直接排出量と2次エネルギー間接排出量)を達成することを計画している。

TCFDは、G20の要請を受け、金融安定理事会(FSB)により、気候関連の情報開示や金融機関の対応をどう行うかを検討するため設立されたタスクフォース。最終報告書で、企業に対し、気候変動関連リスクや機会に関する情報開示を推奨しており、賛同表明を機に関連活動を充実させていく。

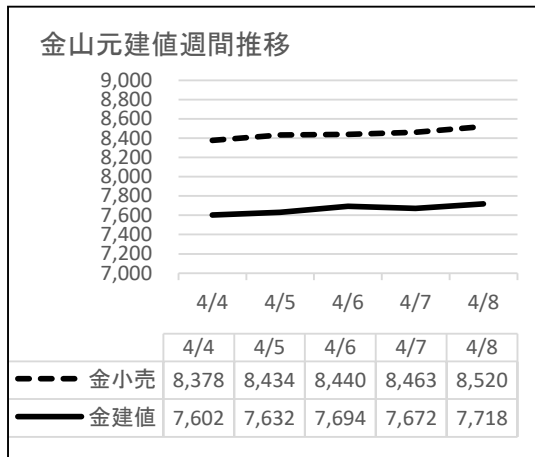
アルミニウム地金
アルミニウム原料
熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

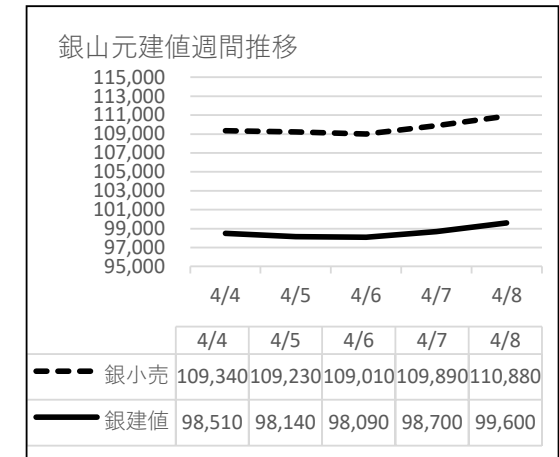
代表取締役 井関親亮
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407
☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667

金銀山元建値週間推移

4月4日~4月8日



	3月平均	建 値	小 売
金(¥/g)		7,450.82	8,210.18
銀(¥/kg)		97,750	109,015



故銅市況

8日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,350.50ドルより58.50ドル安の1万0,292.00ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,286.75ドルより27.75ドル高の1万0,314.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,373.00ドルより72.00ドル安の1万0,301.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,305.00ドルより6.50ドル高の1万0,311.50ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の5月限は、前営業日の473.80セントより3.85セント安の469.95セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万3,710元より150元安の7万3,560元。

8日の東京為替市場TTSレートは、前日の124.66円より0.13円の円安ドル高、1ドル=124.79円。8日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,292.00ドル。この値と8日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の132万8,000円より6,000円安の132万2,000円。この日、電気銅建値は134万円に据え置かれた。

為替動向

7日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで横ばい。16時、前日と同水準の1ユーロ=1.0910ドル~1.0920ドルで推移していた。7日、ECBは3月9~10日の理事会議事要旨を公表、「高水準のインフレとその持続性から、金融政策正常化に一段の措置を、早急に講じる必要がある」との見解を受けユーロ買いが入ったが、ロシアに対する経済制裁強化がユーロ圏経済に悪影響を及ぼすとの懸念もあり、ユーロ売りも出易かった。英ポンドは対ドルで下落。同じく0.0020ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.3060ドル~1.3070ドルだった。米国の金融引き締め加速観測が影響しポンド売りドル買いが優勢となった。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月6日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1038~1043、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1003~1008、並銅は968~978、込銅(高品位=約97%)は958、セパは826~831。コーベルは要り用筋で767、それ以外は752ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋777、それ以外747~757どころの値頃。並青銅削粉は847~852どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1018~1038、上銅新くずが983~1003、普通上銅が958~978、2号銅線が950~970、並銅が948~968、込銅(94~97%)が896、込銅(90~93%)が898、下銅が570~620、セパが791~826、コーベルが707~752、黄銅棒地が702~747、黄銅削粉が697~742、黄銅ラジが662~670、交叉ラジが559~616、黄銅銅削粉が543~550、送りが352~371、上青銅削粉が844~864、並青銅削粉が824~839、上青銅削粉が839~859、並青銅削粉が814~834どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区(4月前半)

2S=295円~315円、63S=279円~310円、アルミホイール(1P)=191円~305円、ビス付サッシ=162円~171円、エンジンコロ=170円~178円、込合金(機械鋳物)=168円~176円、缶プレス(ソフト)=141円~151円。

関西地区(4月前半)

2S=287円~290円、63S=290円~293円、印刷版=280円~283円、アルミホイール(1P)=261円~271円、ベースメタル=214円~218円、機械鋳物=161円~164円、ドライ粉=140円~143円、ビス付サッシ=158円~163円、缶プレス=148円~153円。

7日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続落となった。前日と比べ0.15円の円安ドル高、1ドル=123.90円~124.00円で取引を終えた。

7日、セントルイス連銀のブロード総裁は自身の講演で「3.5%程度までの利上げが必要」との見解を示した。前日に公表された3月開催分のFOMC議事要旨では、保有資産の圧縮ペースを前回より加速、物価動向次第では0.5%の利上げを複数回実施する可能性も示唆されていた。7日発表の週間新規失業保険申請件数は、前回の17万1,000件から5,000件改善、16万6,000件となった。市場予想の20万件を下回り第2四半期に向け労働需給の逼迫を示す内容となった。

インフレ圧力が更に高まる可能性から積極的な金融引き締めを支持するとの受けとめから、幅広い通貨に対してドルが買われた。米国の債券市場では長期金利が一時前日比0.07%高の2.67%と2019年3月以来の高水準を付けた。金利差の拡大が円売りドル買いを誘うとともに、日米の金融政策の違いを意識した円売りドル買いも出易かった。

8日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落していた。8時30分、前日17時と比べ0.35円の円安ドル高、1ドル=124.10円~124.11円だった。米国では金融引き締めが加速するとの見方から長期金利が上昇、日米の金利差拡大を見込んだ円売りドル買いが優勢だった。ただ、急速な円安への警戒感もあり、124円台では円買いも入って底堅い推移を見せていた。

円は対ユーロも下落。同じく0.07円の円安ユーロ高、1ユーロ=134.92円~134.94円だった。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp



QRコード



木村金属株式会社
06-6552-7840

大阪市大正区



LME銅相場は続落 終値は反発、直物が1万0,314.50ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場は反落 LME非鉄相場は総じて軟調
 ウクライナ戦争の長期化や新型コロナの感染再拡大など、世界経済の先行懸念反映



8日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月7日入電の10,350.50ドルより58.50ドル安の10,292.00ドル。2営業日の続落で1.29%安。この週0.44%の上伸。4月に入って0.44%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の10,373.00ドルより72.00ドル安の10,301.00ドル。2営業日の続落で1.43%安。この週0.40%の上伸。4月に入って0.33%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地4月6日の9万4,925トンより6,350トン増の10万1,275トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月7日入電の473.35セントより3.85セント安の469.50セント。2営業日の続落で2.00%安。この週0.27%の上伸。4月に入って1.01%の下落。中心限月に当たる5月限は、4月7日入電の473.80セントより3.85セント安の469.95セント。2営業日の続落で1.99%安。この週0.23%の上伸。4月に入って1.08%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、4月限が、4月7日入電の7万3,810元より230元安の7万3,580元。反落して0.31%安。この週0.25%の上伸。4月に入って横ばい。中心限月に当たる5月限は、4月7日入電の7万3,710元より150元安の7万3,560元。反落して0.20%安。この週0.26%の上伸。4月に入って0.03%の上伸。

錫は続落

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の4万5,175.00ドルより875.00ドル安の4万4,300.00ドル。3営業日の続落で2.64%安。この週0.45%の下落。4月に入って0.23%の上伸。3か月物の前場売値は、4月7日入電の4万4,450.00ドルより750.00ドル安の4万3,700.00ドル。3営業日の続落で2.02%安。この週0.63%の上伸。4月に入って1.86%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地4月6日の2,650トンより145トン増の2,795トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の2,389.00ドルより16.00ドル高の2,405.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.67%高。この週1.72%の下落。4月に入って1.15%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の2,400.00ドルより14.00ドル高の2,414.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.58%高。この週0.94%の下落。4月に入って0.54%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地4月6日の3万9,325トンよりトン減の3万9,325トン。

亜鉛は下落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の4,306.00ドルより56.00ドル安の4,250.00ドル。3営業日の続落で4.94%安。この週1.89%の下落。4月に入って0.23%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の4,274.00ドルより52.00ドル安の4,222.00ドル。反落して1.22%安。この週0.98%の下落。4月に入って1.69%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地4月6日の13万0,425トンより2,750トン減の12万7,675トン。

アルミは反落 アルミ合金は続落 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の3,443.50ドルより97.50ドル安の3,346.00ドル。反落して2.83%安。この週3.93%の下落。4月に入って4.48%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の3,467.00ドルより93.00ドル安の3,374.00ドル。反落して2.68%安。この週3.57%の下落。4月に入って4.09%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地4月6日の61万9,875トンより万100トン減の61万9,775トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の2,745.00ドルより4.00ドル安の2,741.00ドル。2営業日の続落で1.93%安。この週2.77%の下落。4月に入って2.21%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の2,750.00ドルより5.00ドル安の2,745.00ドル。2営業日の続落で1.96%安。この週2.83%の下落。4月に入って2.83%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月7日入電の3,097.00ドルより97.00ドル安の3,000.00ドル。6営業日ぶりの反落で3.13%安。この週3.04%の下落。4月に入って2.15%の下落。3か月物の前場売値は、4月7日入電の3,085.00ドルより91.00ドル安の2,994.00ドル。下落して2.95%安。この週2.95%の下落。4月に入って2.95%の下落。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月7日入電の3万3,600.00ドルより100.00ドル安の3万3,500.00ドル。2営業日の続落で0.74%安。この週2.13%の上伸。4月に入って0.30%の上伸。3か月物の前場売値は、4月7日入電の3万3,520.00ドルより45.00ドル安の3万3,475.00ドル。2営業日の続落で0.89%安。この週2.21%の上伸。4月に入って0.37%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地4月6日の7万3,902トンより288トン増の7万4,190トン。

LME公示価格(US\$)／4月7日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,292.00	44,300.00	2,405.00	4,250.00	3,346.00	2,741.00	3,000.00	33,500.00
	前営業日比	▲ 58.50	▲ 875.00	16.00	▲ 56.00	▲ 97.50	▲ 4.00	▲ 97.00	▲ 100.00
先物	公示価格	10,301.00	43,700.00	2,414.00	4,222.00	3,374.00	2,745.00	2,994.00	33,475.00
	前営業日比	▲ 72.00	▲ 750.00	14.00	▲ 52.00	▲ 93.00	▲ 5.00	▲ 91.00	▲ 45.00

海外非鉄金属相場

(4月8日 入電・現地 4月7日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前日比, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 8月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2440.0 (0.0), 2450.7 (2.2).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレンウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1932.40 (2.25), 14900 - 15350, 3.70 - 4.05, 1.39 - 1.51, 270 - 300, 9.50 - 11.00, 9.45 - 13.00, 46.00 - 47.00, 37.50 - 39.00, 7300 - 7900, 320.0 - 350.0, 91 - 93.

KLTM編(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: (7日), (8日), 3.7600, 4.2190, 3.7600, 4.2213.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 101,275, 2,795, 39,325, 127,675, 619,775, 2,160, 6,720, 74,190, 6,350, 145, -, 2,750, 100, -, 80, 288.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 93,121, 305,805, 176,177, 88,956, 8,557, 8,934, 3,137, 1,649, 5,869, 1,142.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: (4/8), (3:00AM現地), 10,311.0, 43,210.0, 2,377.5, 4,164.5, 3,395.0, 10,315.5, 43,350.0, 2,381.5, 4,167.5, 3,399.5.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 73580, 22125, 27250, 15585, 219300, 73560, 22130, 27340, 15645, 218480, 230, 460, 145, 135, 1900, 15451, 20420, 6025, 620, 588.

*8日のKLTMは取引なし。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 10292, 44300, 2405, 4250, 3346, 33500, 470, 73580, 22125, 27250, 15585, 1324, 5728, 337, 570, 438, 4380, 1337, 1454, 437, 538, 308, 6, 104, 3, 6, 12, 8, 9, 3, 8, 3, 2.

非鉄金属製品相場

(4月8日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1590	1515	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1640	1565	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1720	1715	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1650	1695	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1560	1605	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1520	1505	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1560	1535	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1610	1575	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1540	1515	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 203~216
銅平角線	1810	1745	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1325	1270	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1355	1300	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1475	1450	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1780	1705	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1765	1690	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	1105	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1135	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1165	1180	白金(グラム)		◎ 4331	4C×2 164-168
鍛造用	1145	1160	パラジウム(グラム)		◎ 10136	6C×2 234-239
ネーパル	1245	1260	金(グラム)		◎ 8520	7C×2 267-274
高力	1245	1260	銀(キログラム)		◎ 110880	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1530	1480	レアメタル輸入価格	2月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	1730	1690	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	1325	1290	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減摩合金	4月1日改定	銅合金地金	4月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6025	BC 1種	1305
2種	5825	2種	1690
3種	5625	3種	1795
4種	4920	6種	1435
5種	4740	7種	1560
7種	1500	YBSC 3種	1165
8種	1260	LBC 3種	1735
9種	1080	PBC 2種	1830



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(4月8日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値					電気銅	1340(6)	金	7,718(8)
() 実施日					電気鉛	357(1)	銀	99,600(8)
					電気亜鉛	592(6)	錫(99.99%)	7,000(7)
1トン以上外税持込						高値		安値
非鉄原料 (炉前材)						安値		高値
1号銅線	1185	1174	電 気 銅	◎ 1289	◎ 1284	◎ 1291	◎ 1286	
2号銅線	1133	—	電 気 亜 鉛	564	558	564	558	
上銅 (新切)	1156	1139	蒸 留 亜 鉛	552	546	552	546	
雑ナゲット	1006	1005	再生ダイカスト亜鉛2種	470	464	470	464	
並銅	1088	1072	再 生 亜 鉛 (98%)	411	405	411	405	
下銅	1069	1045	電 気 鉛	334	331	333	330	
銅削粉	1068	1048	再 生 鉛 1 号	325	315	321	316	
銅さい (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	330	326	326	322	
新切黄銅セバ	927	933	錫 1 号	5850	5800	5850	5800	
コーベル	894	891	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄銅棒地	878	879	ニッケル(メッキ用)	4300	4250	4300	4250	
黄銅削粉	872	875	コ バ ル ト	11400	11100	11400	11100	
並黄銅	742	712	セ レ ニ ウ ム	3500	3300	3500	3300	
黄銅ラジエター	740	715	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200	
交叉ラジエター	693	671	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500	
黄銅鑄物	752	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780	
山送り (55%)	435	—	アルミ地金 99.70%	◆ 460	◆ 456	◆ 462	◆ 458	
上青銅鑄物	932	—	アルミ二次地金 99%	385	380	385	380	
並青銅鑄物	930	915	〃 90%	316	311	316	311	
上青銅鑄物削粉	925	—	アルミ二次合金ADC12	444	439	447	442	
並青銅鑄物削粉	915	903	鑄 物 用 C2BS	469	464	471	466	
新切リン青銅(伸銅)	—	1184	青銅合金地金 3種	1755	1745	1750	1740	
〃 (鑄物)	1054	—	〃 6種	1395	1385	1410	1400	
リン青銅削粉	967	953	ハ ン ダ 錫 60 %	4030	3990	4050	4020	
新切洋白(電子材)	973	954	〃 50 %	3460	3410	3480	3450	
新切亜鉛	221	221	〃 40 %	2945	2885	2900	2870	
ダイカストくず	186	186	減 摩 合 金 2 種	5790	5760	5795	5765	
亜鉛ドロス	164	175	〃 4 種	4885	4860	4890	4860	
上鉛	126	124	〃 7 種	1480	1430	1480	1430	
電池素鉛ケース込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		145	145	
活字鉛	111	108		〃 ダライ粉		130	130	
新切アルミ1級	332	314		高耐食ステンレスSUS316		260	260	
新切サッシ1級	332	312		耐熱ステンレスSUS310		350	350	
新切合金1級	317	292		13クローム 新切		30	30	
機械鑄物1級	220	210		ハイス 9種		215	215	
ビス付サッシP	243	225						
合金削粉P	165	155						
込ガラP	160	147						
カン・バラ	225	211						

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2204